長い文章を読んでえらぼう

小5／少し長い文章を読んで、文章に書いてあることを2つえらびましょう

なまえ

ひづけ

1　米づくりの一年を よんで、文章に書いてあることを2つえらびましょう。

米づくりは春に始まる。田をたがやし、水を入れ、なえを育ててから田植えをする。夏の間は、水の量を調整し、雑草をとり、害虫や病気に気をつけて世話を続ける。秋になり、いねが黄金色に実ると、いよいよ稲かりだ。こうして一年をかけて育てられた米が、わたしたちの食たくに届く。近年は機械の導入で作業は楽になったが、天候に左右される点は今も変わらない。

1　田植えの前に、田をたがやしてなえを育てる。

2　冬の田は、次の年にそなえて土を休ませておく。

3　かりとったいねは、日に当ててかわかすこともある。

4　機械で作業が楽になっても、天候のえいきょうは受ける。

5　田植えのあと、田にカモを放して雑草を食べさせる農家もある。

2　森林と水のかかわりを よんで、文章に書いてあることを2つえらびましょう。

森林の土は、落ち葉や小さな生き物のはたらきで、スポンジのようにすき間の多い状態になっている。雨がふると、この土が水をたっぷりとたくわえ、少しずつ川へ流し出す。そのため、森林が豊かな地域では、大雨のときも川があふれにくく、日照りが続いても川の水がかれにくい。森林は自然のダムとよばれるゆえんである。

1　森林の木の根は、土が流されるのを防いでいる。

2　森林の土は、すき間が多く水をたくわえやすい。

3　森林の木は、葉からたくさんの水じょう気を出している。

4　森林のある地域では、日照りでも川の水がかれにくい。

5　山に木を植える活動が、各地で行われている。

長い文章を読んでえらぼう【こたえ】

小5／少し長い文章を読んで、文章に書いてあることを2つえらびましょう

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

答えと、たしかめるところ

1　答え：1・4

『田をたがやし…なえを育ててから田植え』『機械で楽になったが、天候に左右される点は今も変わらない』が文章にあります。ほかの選たくしは、正しいことでも本文には書かれていません。

2　答え：2・4

『スポンジのようにすき間の多い』土が水をたくわえ、『日照りが続いても川の水がかれにくい』が文章にあります。ほかの選たくしは、正しいことでも本文には書かれていません。

読み取るコツ

長い文章は意味のまとまりごとに区切り、話題の変わり目に印をつけます。

知っていることでも、文章に書いていなければえらびません。